

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当社は、経営方針でもある「安全・安心で豊かな社会づくりに貢献し、働きがいのある企業を目指す」に基づき、担い手育成、防災・減災技術の高度化を含め地域社会の発展に貢献する。
この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と方向性を同じくするものであり、全社員一丸となり事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用の実施	中途採用の実施の有無 2023年 2名採用→ 2026年 4名採用
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	緑の保全・植林等の実施 (社内敷地内への植林、地域住民への植樹寄贈)	植林(ツツジ・桜他) 2023年20本→ 2026年35本
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ボランティア活動への積極的参加及び地域清掃活動の実施(各業務における現場清掃ゴミ拾い、市街地・河川・山林・海岸等)	ボランティア活動実施の有無 2023年12件(業務実施毎)→ 2026年25件(業務実施毎)

<パートナーシップ>

熊本県砂防ボランティア協会、治山・林道研究会、(一社)熊本県測量設計コンサルタンツ協会、建設コンサルタンツ協会など、様々な機関に所属しており、スキルアップ研修や意見交換会への参画など、組織全体で技術の向上と業界の活性化を構築するとともに、企業内部においても従業員が働きやすい職場環境の整備を図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用の実施 ・人材紹介企業なども利用することで、目標を達成することができた。	中途採用の実施の有無 2020年 未実施 2023年 実施	2023年 実施
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	緑の保全・植林等の実施 (社内敷地内への植林、地域住民への植樹寄贈) ・敷地内への植林や、イベントを通して植樹寄贈を行ったが、本数の目標は達成することができなかった。	植林(ツツジ・桜他) 2020年10本 →2023年30本	2023年 20本
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ボランティア活動への積極的参加及び地域清掃活動の実施(各業務における現場清掃ゴミ拾い、市街地・河川・山林・海岸等) ・業務毎のボランティア活動を目指していたが、実際には業務の半数ほどしか活動は行えなかったため、目標を達成することはできなかった。	ボランティア活動実施の有無2020年3件(災害支援他)→ 2023年20件(業務実施毎)	2023年 12件

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。